

本説明書及び特記仕様書に対する質疑回答

質疑 番号	資料名	ページ 番号	質 疑	回 答
1	公告	1	「契約締結の翌日から令和8年3月18日限り」とありますが、契約の締結は令和7年9月（予定）となっており、設計期間は約6カ月間となります。その期間では全ての設計を完了させることが困難であると考えており、工事の仮契約（令和8年6月下旬）までにおいて、完成させることをお認め頂くことは可能でしょうか。	設計工期の延長予定はありません。
2	公告	1	「工事費目標金額額は、13億8千万（消費税込み）とする。」とありますが、設計業務中の令和7年11月に概算工事費の提出を行うにあたり、昨今の資材高騰等を踏まえ、この金額以上の工事費となった場合においても、契約に向けたご協議は可能となると解釈してよろしいでしょうか。	概算工事費提出時及び工事契約前に資材価格の高騰等が見込まれる場合は協議を実施する予定です。
3	公告 評価要領	2	「*食品の製造・加工を行う施設のうち、建築基準法施工規則に定める主要用途区分が「工場（自動車修理工場を除く。）」に該当する施設に限る。」とありますが、「食品工場」を施工実績とした場合、「企業の参加資格要件等調書」における2参加資格要件の施工実績の実績評価の種別はその他を選択することになりますか。 また「プロポーサル技術提案書等評価要領」における実績評価（1）代表企業実績 a 工事实績では上記以外（0点）の評価となりますか。	種別は「その他」を選択してください。 優先交渉権者の選定に関わる内容であるため、回答は差し控えます。
4	業務説明書	1,2	解体する工作物について、アスベストの有無について、調査は行っていますか。行っていれば調査結果についてご教示いたします。	解体施設のアスベスト調査は行っていません。 解体工事はアスベスト含有を前提として設計を行いますが、必要に応じて設計業務内でアスベスト含有調査等を実施します。

5	業務説明書	1, 2	解体する水槽内に汚水または汚泥等が残存していた場合、既存排水処理施設へ移送し、処理することは可能でしょうか。外部処分とした場合、その費用も本工事に含まれるという解釈となりますか。	既設水槽内の汚水または汚泥の引き抜き及び清掃消毒は原則別途工事とします。
6	業務説明書	1, 2	水槽解体の際に洗浄水が必要となりますが、現施設内の上水または用水の利用は可能でしょうか。また、水槽の水張り試験においても同様に上水または用水路の水を利用することは可能でしょうか。 上記水道等を含め、施設稼働時(仮設運転、試運転)における水道使用料金及び電気使用料金については無償提供として考えてよろしいでしょうか	施設内の上水は施設管理者の許可を以て使用可能となります。使用の可否等について設計業務内で調整を行います。 本工事に係る水道使用料及び電気使用料は工事受注者の負担とします。
7	業務説明書	1, 2	解体工作物について平・断面図があればご提供ください。	提供できる平・断面図はありません。設計業務内で既存調査を行う予定です。
8	業務説明書	1, 2	洗車場に隣接する焼却炉の解体は必要ないということによろしいでしょうか。	焼却炉の解体は計画しておりません。 汚水施設を新設するにあたり解体が必要な場合は設計業務内で別途協議します。
9	業務説明書	1, 2	外構の解体について、解体範囲及び現状(アスファルト舗装他)をご教示ください。	現状はアスファルト舗装と土の部分がありますが、詳細図はありません。現地説明会で現状確認が可能です。 外構解体範囲は既存施設解体の影響を受ける範囲とします。詳細は設計業務内で決定します。
10	業務説明書	2	汚泥処理について、現在の脱水汚泥の発生量及び外部処分先またはその処理費をご教示ください。	設計業務契約後に示します。

11	業務説明書	2	<p>「上記に係る給排水及び電気切り回し、電気設備工事、外構工事を含む。」とありますが、給排水及び電気の接続点（箇所）についてご教示ください。</p> <p>接続点および想定されている配線ルート、配線方法（架空、埋設等）をご教示ください。</p> <p>また取り合い条件はブレーカー渡しでよろしいでしょうか。また電圧、容量についてご教示ください。</p> <p>これらの際に取り合い箇所が分かる配電盤の単線結線図が必要となりますが、ご提供頂きたいをお願いします。</p>	<p>給水については既存施設直近の埋設バルブ(32A)利用を想定しています。また、電気については別途工事で新設するキュービクルからの送電を想定しています。なお、配線ルート等は設計業務内で検討します。</p> <p>取合い工事はブレーカーの新設を含めて本工事とします。電圧、電気容量等については設計業務契約後に示します。</p> <p>図面については設計業務契約後に提供します。</p>
12	業務説明書	2	<p>外構工事について想定されている内容及び整備範囲と想定されている内容、現状(アスファルト舗装他)をご教示ください。</p>	<p>外構仕上はアスファルト舗装を想定しています。詳細は設計業務内で決定します。復旧範囲は汚水施設の新築のために解体した範囲とします。現状については上記9に示します。</p>
13	業務説明書	3	<p>設計業務のスケジュールと、別冊の「設計業務委託特記仕様書」の内容が合致していないと思われます。11月中旬に概算工事費、2月に工事価格交渉とありますが、「設計業務委託特記仕様書」に記載の、RIBC積算や確認申請はどのタイミングで行うのでしょうか。</p>	<p>11月の概算工事費とは別に、詳細設計に基づく積算により2月の価格交渉を行う予定です。</p> <p>RIBC積算は設計業務完了までに行います。</p> <p>建築確認申請(計画通知)及び受領も原則設計業務完了までに行う予定です。</p>
14	業務説明書	14	<p>「価格交渉が不成立となった場合、設計図書に関する著作権については、発注者に帰属する」とありますが、性能発注(性能保証)の観点から、設計図書を発注者に帰属することは困難であると考えます。基本的に設計のみでの施設保証は困難と考えますので、その扱いについて、ご協議することは可能でしょうか。</p>	<p>基本協定書締結前の見直し段階で、必要事項を協議します。</p>
15	要求水準書	1	<p>敷地周辺の工事予定について予定工事における工程表(8年度、9年度完工まで)をご教示ください。</p>	<p>設計業務契約後に示します。</p>
16	要求水準書	1	<p>直近(年間)の流入水量のデータ及び年間のと殺頭数が判断できる資料をご教示ください。</p>	<p>設計業務契約後に示します。</p>

17	要求水準書	1	「* 流入水質については業務の中で測定を行うこと」とありますが、直近の流入水質の分析結果があればご教示ください。また業務中の測定において著しく水質が変化している場合は、貴県と協議の上、流入水質設計値を変更することは可能でしょうか。	分析結果については設計業務契約後に示します。 水質の変化が認められる場合の対応は設計業務内で協議します。
18	要求水準書	1	計画処理水量 1,050 m ³ /日とありますが、排水の内訳があればご教示ください。(と畜排水、加工排水、洗車場排水等) また汚水の流入時間についてご教示ください。	豚 850 頭、牛 50 頭の処理を行うと畜場の一般的な水量を想定していません。 通常時の汚水流入時間は、月曜日～金曜日の開場日は午前 8 時から午後 5 時前後まで生産排水の流入があります。また、水量は少なくなるものの上記時間の前後各 2～3 時間はトラック洗車の排水が流入します。
19	要求水準書	1	汚水処理施設の設計・建設について、放流水の他環境基準についてご教示ください。	環境基準については、各種法令の基準を満たすこととしてください。なお、水質については要求水準書のとおりとしてください。
20	要求水準書	2	汚水の流入管は本工事範囲外と考えますが、流入管の位置図及び流入管底をご教示ください。	流入管の取付も本工事範囲とします。位置は新設汚水処理施設のレイアウトによって決定するため、設計業務内で決定します。
21	要求水準書	2	処理水の放流管は本工事範囲内でしょうか。その場合、放流接続点と想定している箇所及びルートをご教示ください。	放流管の取付も本工事とします。放流先は藤の木川を想定しています。位置は新設汚水処理施設のレイアウトによって決定するため、設計業務内で決定します。
22	要求水準書	2	「令和 8 年度前半は同一敷地内において既存小動物棟の解体工事、既存大動物解体処理棟の内部改修工事及び堆肥舎の新築工事を予定している。」とありますが、ここで新築する堆肥舎はどのような廃棄物を対象として計画(積み込み)しているのでしょうか。	堆肥舎に持ち込む廃棄物の種類は、牛の胃内容物(腹糞)で、牧草の消化途中のものです。これを堆肥舎で乾燥させ、産廃として業者に引き取ってもらっているため、汚水施設への流入はありません。
23	要求水準書	2	「既存汚水処理施設を利用しながらのスクラップアンドビルド工事を想定している。」とありますが、既存汚水処理施設の処理フロー、図面、設計計算書、仕様書などあればご教示ください。また既存排水処理施設における流入管及び放流管の位置をご教示く	フロー図、平面図、及び流入管等位置図は別途 CD-R で提供します。 設計計算書及び仕様書はありません。 分析データは設計業務契約後に示し

			<p>ださい</p> <p>また直近の放流水質の分析データがあればご教示ください。</p>	<p>ます。</p>
24	要求水準書	2	<p>特定施設設置変更届については、貴県の方で行うとの理解で宜しいでしょうか。</p>	<p>変更届の作成は設計及び工事に含まれます。</p>
25	要求水準書	2	<p>汚水処理施設周辺における雨水排水の放流先をご教示ください。計画地に隣接する場内雨水側溝でよろしいでしょうか。</p>	<p>雨水排水は別途工事で新設する場内雨水側溝放流としてください。</p>
26	要求水準書	2	<p>既存受水槽や機械室の下部における埋設物の有無をご教示ください。電気設備や雨水排水管・廃棄物・有害物質等が新たに発見された場合は別途協議としてよろしいでしょうか。</p>	<p>埋設物の有無は不明です。設計業務及び工事の中で埋設物調査を行います。また、解体時等に工事に支障を及ぼす事象が発見された場合は別途協議とします。</p>
27	要求水準書	2	<p>事期間中の仮設計画について、設計業務で検討しますが、工事の施工性を優先して簡易仮囲い（簡易バリケードなど）を見込んでよろしいでしょうか。</p>	<p>工事の施工性のみを優先することはできません。施設管理者等と打合せの上、法令等に基づき工事及び施設利用者の安全性が確保できる仮設計画としてください。</p>
28	要求水準書	3	<p>汚水処理施設の動力等の給電は、新設変電盤または既設変電盤のどちらになりますか。既設変電盤の場合、現在の給電先をご教示ください。</p>	<p>別途工事で設置する新設キュービクルからとしてください。</p>
29	要求水準書	3	<p>警報について、本工事側で一括の警報の端子と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>一括ではなく維持管理に有用な警報出力とし、詳細は設計業務で決定します。</p>
30	図面		<p>全体現況の CAD データならびに全体完成の CAD データをご教示ください。</p>	<p>別途 CD-R で提供します。</p>
31	図面		<p>既存汚水処理施設の間にある用水路について汚水処理施設の解体および新設の際の制約事項についてご教示ください。</p>	<p>用水路（藤の木川）については設計業務内で河川管理者等と協議し、制約事項等の確認を行います。</p>
32	図面		<p>想定断面を含む地質調査資料をご教示ください。</p>	<p>調査概要書を別途 CD-R で提供します。</p> <p>調査報告書は設計業務契約後に示します。</p>
33	その他		<p>本件に適用予定の国庫補助金の名称をご教示ください。</p>	<p>プロポーザルの実施とは無関係な内容であるため、回答は差し控えます。</p>